

3/10 10:00

經濟水道委員會

說明資料

令和5年3月10日
觀光文化交流局

目 次

	頁
1 名古屋駅観光案内所の整備	1
2 金山南ビル美術館棟における短期貸付実績	3
3 水堀における舟運事業	4
4 桜の馬場観光交流施設（熊本城ミュージアムわくわく座）の概要	5
5 天守閣木造復元の実施設計	6
6 石垣保存対策	6
7 天守台穴蔵石垣の主な調査結果	8

1 名古屋駅観光案内所の整備

(1) 整備の考え方

- ・ J R名古屋駅中央コンコース内、又はJ R名古屋駅東口・西口付近が適当である
- ・ J R名古屋駅中央コンコース内は、現在、名古屋駅観光案内所が所在する場所であるが、当該場所に起因する制約などにより、提供できる案内サービスに限界が生じている
- ・ 新たな観光案内所を整備する際は、現在の名古屋駅観光案内所をJ R名古屋駅東口・西口付近に移設・増強し、機能集約した施設を整備することが望ましい

(2) 導入すべき主な機能

(単位：㎡)

区 分	内 容	想定面積
基本機能型	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット・リーフレットの提供 ・外国人対応窓口 ・主要交通機関の運行情報モニター 	100
サービス機能強化型	<ul style="list-style-type: none"> (・基本機能型の案内機能) ・各種旅行関連商品の予約・販売 ・情報検索コーナー ・外貨両替機 ・手荷物預かり・配送サービス ・授乳室、マルチスペース 	200
シティプロモーション付加型	<ul style="list-style-type: none"> (・サービス機能強化型の案内機能) ・地場産品・物産紹介コーナー ・伝統工芸の実演・体験コーナー ・イベントコーナー 	1,000

(3) 整備方針

区 分	内 容
東口付近	リニア中央新幹線開業に向けた駅前広場の整備に合わせ、現在の名古屋駅観光案内所を移設・増強し、「サービス機能強化型」の観光案内所を整備
西口付近	名古屋駅全体の整備内容の具体化を踏まえながら、「シティプロモーション付加型」の観光案内機能の確保に向けて検討

2 金山南ビル美術館棟における短期貸付実績

区 分	期 間	貸 付 先
バンクシー展 天才か反逆者か	令和3年 2月 3日 ～ 6月20日 (138日間)	テレビ愛知株式会社
ジュラシック大恐竜展	令和3年 7月10日 ～ 8月29日 (51日間)	テレビ愛知株式会社
トリックアート展2021 in 金山	令和3年10月29日 ～11月28日 (31日間)	ランドマークエンターテイ メント株式会社
生誕50周年記念 THE仮面ライダー展	令和4年 3月11日 ～ 4月10日 (31日間)	東映株式会社事業推進地区 統括部中部営業室
PSYCHOVISION hide MUSEUM Since 2000	令和4年 4月22日 ～ 6月20日 (60日間)	名古屋テレビ放送株式会社 コンテンツ本部コンテンツ ビジネス局
体感するフェアブル 昆虫展 NAGOYA	令和4年 7月 9日 ～ 8月28日 (51日間)	テレビ愛知株式会社
QUEEN50周年展 -DON' T STOP ME NOW-	令和4年 9月10日 ～11月17日 (69日間)	名古屋テレビ放送株式会社
ゴッホ・アライブ	令和4年12月10日 ～令和5年 3月 5日 (86日間)	中京テレビ放送株式会社ビ ジネスプロデュース局

注 来場者数は主催者の意向により非公表

3 水堀における舟運事業

(1) 趣旨

築城当時の姿をとどめる水堀を活用して舟で遊覧し、石垣、西北隅櫓、天守閣等の水堀からの景観を楽しんでいただきながら、名古屋城の歴史等について紹介することにより、歴史的価値をわかりやすく伝え、名古屋城への理解を深めるとともに、魅力向上を図る

(2) 実施内容

区 分	内 容
事業計画の作成	有識者会議での調整や文化庁との協議を進めながら、舟運事業の基本的な考え方や意義、実施方法、船着場の形状等の計画作成
社会実験の実施	舟の運航を想定した社会実験及び市民等を対象としたモニタリング調査
事業者公募支援業務	事業計画に基づく事業者公募に係る要項作成等の準備業務
船着場の設計	事業計画に基づく船着場の設計業務

(3) 想定スケジュール

区 分	内 容
令和5年度	事業計画の作成等
令和6・7年度	船着場の設置工事、舟運事業者の公募
令和7年度末～	運航開始

4 桜の馬場観光交流施設（熊本城ミュージアムわくわく座）の概要

区 分	内 容
開館年月日	・平成23年3月5日
運営手法	・指定管理
主な活用方法	・定期的に映像を上映するほか、芝居等の公演を実施 ・飲食は建物周辺や別室の多目的交流室にて可能 ・夜間等の利用されていない時間帯は、自主公演を実施

5 天守閣木造復元の実施設計

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額
設計業務	<ul style="list-style-type: none"> ・設計図作成 ・現状変更許可申請書類作成 	13,600
調査業務	<ul style="list-style-type: none"> ・史実調査 	1,400
計		15,000

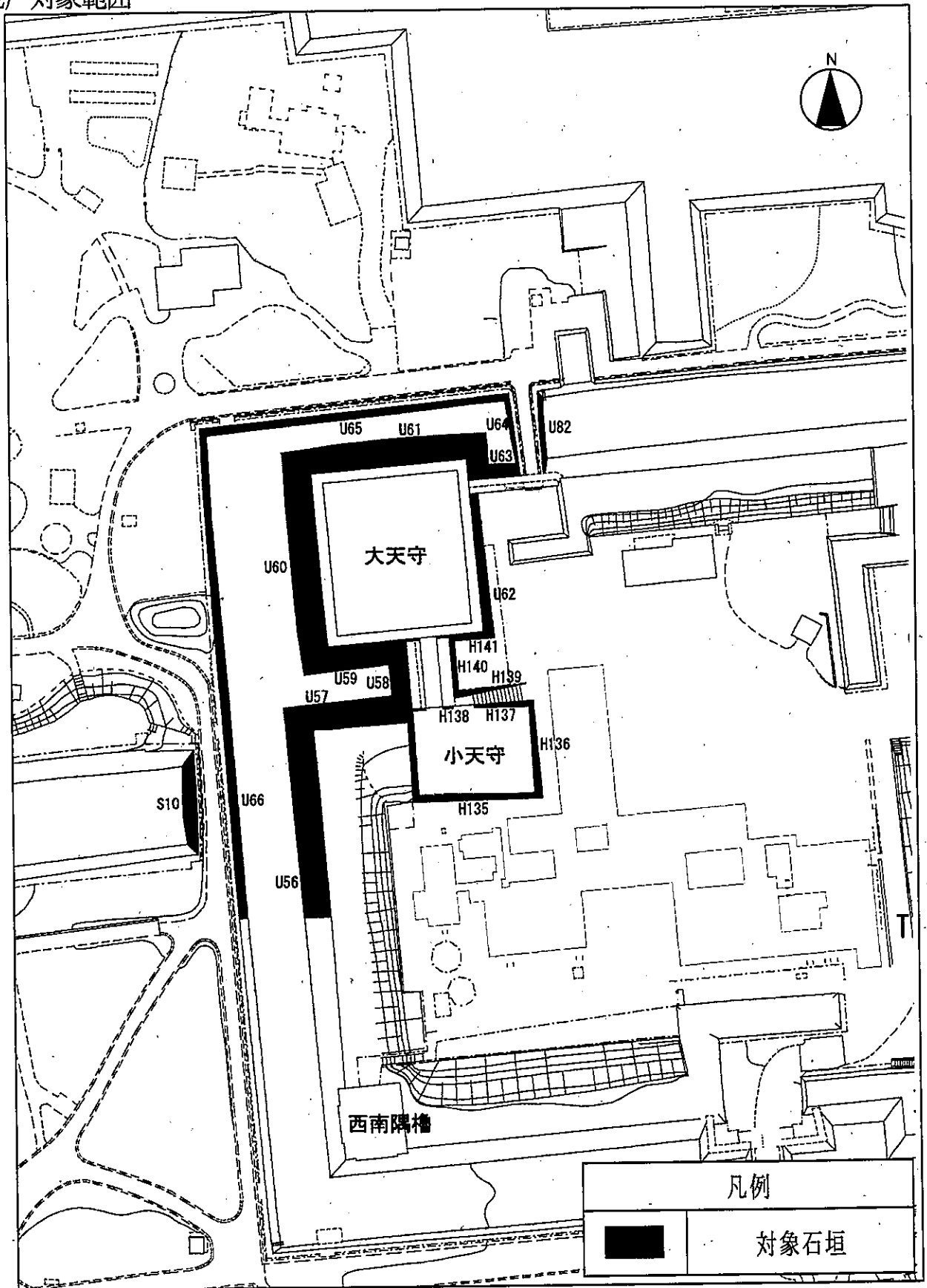
6 石垣保存対策

(1) 内訳

(単位：千円)

区 分	金 額
天守台及び周辺石垣の保存対策設計	48,600
石垣モニタリング	6,100
計	54,700

(2) 対象範囲



7 天守台穴蔵石垣の主な調査結果

区 分	内 容	結 果
背面の調査	築石背面の状況の確認を目的としたレーダー探査	築石の控え長（奥行きの長さ）がやや短い傾向にあることを把握
	遺構の残存状況及び石垣の安定状況の把握を目的とした発掘調査	現天守閣の再建工事の際の土砂や廃材などで埋められていることを把握
根石付近の調査		現天守閣の再建工事の際の積み上げ方が良い状態ではないことを把握